

2014年5月27日
日産化学工業株式会社

各位

動物用医薬品ブラベクトの米国販売について

2014年5月20日、メルク社(米国)のアニマルヘルス事業部門であるMSD Animal Health(以下MSD)社は、当社が発明した化合物フルララネルを含む、ペット用外部寄生虫薬「ブラベクト」のチュアブルタブレット(経口投与製剤)が、本年2月のEU(欧州連合)に加え、米国において販売承認されたと発表しましたので、お知らせいたします。

「ブラベクト」は、MSD社が開発した動物用医薬品で、犬のノミ、マダニの主要種に対し即効性に優れ、さらに、通常1か月毎に投薬する既存製品より殺虫効果の持続性が長く、12週間(*Amblyomma americanum*(ダニの一種)は8週間)にわたって持続するという特長を有しております。

その有効成分であるフルララネルは、イソキサゾリン骨格をもち、これまでのペット用外部寄生虫薬とは異なる新たな作用機序を有し、動物用医薬品原薬として、当社がMSD社に供給しております。

MSD社は、4月の欧州諸国に続き、米国で6月に「ブラベクト」の発売を開始する予定であり、さらに、今後の展開として、日本を含むその他の国においても登録取得に取り組んでおります。

以上

【参考】MSD Animal Health社

MSD Animal Health社(本社:米国ニュージャージー州)は、Merck & Co., Inc.(メルク)社のグローバルなアニマルヘルス事業部門であり、世界50か国以上で事業所を展開し、150カ国以上で、獣医師、農場経営者、ペットオーナー、官公庁などを対象に多種多様な動物用医薬品、ワクチン、動物の健康管理に関する情報および各種サービスを提供しております。